

【施設効果事例】 <sup>たもさわ</sup> 田茂沢第1・第2砂防堰堤( <sup>せりさわ</sup> 日光市芹沢 )

災害発生日：平成27年9月10日  
 降雨状況：連続雨量 589mm (9月8日6時～10日22時)  
 時間最大雨量 57mm (9月10日2時～3時)  
 ※中三依雨量観測所 (国土交通省)

発生箇所：栃木県日光市芹沢  
 崩壊状況：土石流捕捉量 約15,500m<sup>3</sup>  
 (第1堰堤：約14,000m<sup>3</sup>, 第2堰堤：約1,500m<sup>3</sup>)  
 状況：9月10日の大雨により、日光市芹沢地区では土石流が多発して甚大な被害が発生したが、地区内の田茂沢では砂防堰堤が整備されており、土砂及び流木を捕捉。下流集落への被害を未然に防止し、効果を発揮した。

位置図



全景



田茂沢第1砂防堰堤

土石流発生前  
(H27.8.11)



土石流発生直後  
(H27.9.11)



田茂沢第2砂防堰堤

土石流発生前  
(H26.11.28)



土石流発生直後  
(H27.9.11)

